

須賀川市立義務教育学校「稲田学園」学園だより

とう oun
稲雲

第 7 号

令和4年 7月13日発行

発行者：校長 小貴 崇明



○3年ぶりに関西方面への修学旅行が実現！

6月30日（木）～7月2日（土）、一昨年・昨年と計画はしたものの実現できなかった9年生の関西方面への修学旅行を3年ぶりに実施することができました。

今回修学旅行を実施するに当たり、保護者の皆様には事前のアンケート調査や説明会を開催し、ご理解をいただきながら実施させていただきました。おかげさまで、実施後ほぼ2週間が経過しましたが発熱者はおらず、なんとか安全に帰校できたのではないかと考えています。ちなみに、次年度も現8学年では関西方面の修学旅行を計画しています。なんとか実現できればと思っています。



↑多くの生徒が飛行機に乗るのがはじめてでした。もちろん、東大寺の大仏様や興福寺の五重塔を見るのも、そして自分たちと年の近い舞妓さんの踊りを鑑賞したり直接お話しできたりするのもはじめてでした。（1日目）



↑教科書でしか見たことのない様々な寺社仏閣（金閣寺、龍安寺、清水寺）を見学し、海遊館では日本一のジンベイザメなど様々な海洋生物を見ることができました。（2日目）



↑USJでは様々なアトラクションを楽しむことができました。福島空港ではお迎えの横断幕に感激です。（3日目）

○1学期最後の授業参観～引き渡し訓練も行いました～

7月9日（土）、3校時目に授業参観を、そして4校時目に災害時を想定した引き渡し訓練を実施しました。お忙しい中、またお休みのところ保護者の皆様には来校していただきありがとうございました。特に、引き渡しの際には、予定していた校庭での引き渡しが雨のために場所を教室前や体育館等に変更させていただきました。急な変更にもかかわらずスムーズにお子様をお迎えに来ていただきありがとうございました。※なお、各学年の授業風景につきましては学校ホームページをご覧ください。



4年生の授業参観風景



9年生は修学旅行の報告会



1～4年生は校庭側で引き渡し

○私立高校説明会～9年生、進路決定向け真剣なまなざし～



7月12日（火）の午後に、私立高等学校説明会を実施しました。今回は、郡山女子大附属高校、帝京安積高校、尚志高校、日大東北高校の4校の進路担当や教頭先生にお越しいただき、学校の特色や入学してほしい生徒の姿、入試に関する情報を教えていただきました。

中体連では陸上の県大会や県中総合大会が終了し、吹奏楽コンクールの県南支部大会も終わりました。9年生はいよいよ入試モードになってきます。来校された保護者のみなさんも真剣に話を聴き、プロジェクターや資料を見ていました。いよいよ進路決定へ向けた9年生の長い戦いが始まりました。

★言葉と生きる(7)

「満面の笑み」

コロナ禍が始まってすでに2年以上が過ぎました。なんとか感染者数が下がってきたところで9年生の修学旅行は実施できたものの、最近になって「第7の波」が来たと言われています。

ところで、この2年数ヶ月の間、子どもたちの「満面の笑み」をどれだけ見ることができたでしょうかと考えてしまいました。私がこの稲田学園に来てからというもの、ほとんどの場面で子どもたちはマスクをしているので、目尻や眉毛の動き、そして声などから子どもの笑顔を見極めるしかありませんでした。修学旅行などで食事をする子どもたちはマスクを外していますから、おいしい料理を笑顔でほおばる子どもたちを見て、思わず写真をたくさん撮ってしまいます。早く、授業中に子どもたちが満面の笑みで「わかった!」とか「うれしい!」とかいう姿を見たいと思う今日この頃です。